



2021年8月5日

各位

会社名 株式会社 ユニバンス
 代表者名 代表取締役会長兼社長 鈴木 一和雄
 (コード番号7254 東証第2部)
 問合せ先 常務執行役員 曾布川 守男
 (TEL. 053-576-1311)

2022年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月5日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期の連結業績予想につきまして、以下の通り修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 23,500	百万円 800	百万円 700	百万円 600	円 銭 28.80
今回修正予想 (B)	24,500	1,700	1,700	1,400	67.21
増減額 (B - A)	1,000	900	1,000	800	
増減率 (%)	4.3	112.5	142.9	133.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	16,982	△2,429	△2,238	△2,721	△130.64

(2) 通期連結業績予想の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 48,000	百万円 2,000	百万円 1,800	百万円 1,400	円 銭 67.21
今回修正予想 (B)	48,000	3,000	2,900	2,300	110.41
増減額 (B - A)	0	1,000	1,100	900	
増減率 (%)	0.0	50.0	61.1	64.3	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	46,249	△661	△253	△1,313	△63.08

<業績予想修正の理由>

第1四半期会計期間において、北米市場の回復により四輪駆動装置及び農機ユニットの売上高が当初の予測を上回り、また、過年度より取り組んでいる事業構造改善の効果もあり、営業利益も予想を大幅に上回りました。上期については、第1四半期の傾向が続くものと見込み、第2四半期累計期間の業績予想を上方修正しております。

なお下期の売上高は、アジアを中心とした新型コロナウイルス感染症の影響や半導体の供給不足の影響も懸念されるなど依然として不透明な状況にあることから減少を見込み、売上高の通期予想は据え置きとしております。また下期の利益については、売上高は減少するものの上期までの利益率改善効果を踏まえ前回予想とほぼ同程度と見込んでおり、通期としては上期の上方修正を織り込んだ予想としております。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上